

# HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 高橋幸雄 幹 事 古谷スミ子 会報委員長 河野治男



地域を育み、大陸をつなぐ

**BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS**  
**地域を育み、大陸をつなぐ**

2010年～2011年度国際ロータリー会長

レイ・クリングスミス

第1221回例会 2011年2月24日(木)(曇)

司 会 小清水正義副幹事

点 鐘 高橋幸雄会長

合 唱 「手に手つないで」(大屋富茂君)

提 唱 「四つのテスト」(菊池文男君)

祝誕生記念日 <会員>加藤君(2/18) 神崎君(2/24)

第2780地区ロータリー財団委員会より、ロータリー財団と「未来の夢計画」に関するクラブ・アンケート

## 幹事報告

[週報受理] 大磯

[受付文書]

- ① 国際ロータリー日本事務局より 2011年3月のレートのお知らせ  
1ドル=84円
- ② 中小企業基盤機構より H23年度 研修ガイド2011[ダイジェスト]等の送付について
- ③ 秦野RC50周年記念式典についてのご願い  
開催日時 4月23日(土) 12時30分 受付開始  
開催場所 秦野市文化会館  
登録料 5,000円
- ④ 秦野3クラブ合同新年会会計報告  
[本日の配布物] 「ロータリーの友」

## 会長報告

- 先週の例会後、秦野市内のこども園、保育園に紙芝居、絵本を届けに行き、大変な歓迎を受けました。子供が歌を歌ってくれ、その姿に孫、子供の小さいころを思い出し、胸が熱くなりました。やってよかったと思いました。感謝状を秦野市より頂きました。
- 伊勢原平成RCより 例会出席のお願い  
日時 3月1日(火) 18:00～食事  
18:30 点鐘  
※卓話にはRI理事ノミニーの松宮 剛さんです。是非、お話を聞きに来場して下さい、とのことです。出欠表を回覧いたします。

○ 会長・幹事会報告

1、試験的プログラムとして

「法人会員指定制プログラム」

社長が出席できない場合は、その会社の4名を登録しておき、その一人が代わりに例会に出席する。

※200クラブ限定(日本国内)

○ 地区より 原 郁夫君に委嘱状

①危機管理委員会委員

②インターアクト委員会委員長

○ ガバナー事務所より

## スマイル報告

- 高橋幸雄君 「先週はすえひろ子供園に行ってきました。園児たちに大歓迎され、奉仕の心の原点を見たように思いました」
- 古谷スミ子さん 「先週、ご苦労様でした。スマイルします」
- 加藤一也君 「52回目の誕生祝いをありがとうございます。でも、この年になるとあまりうれしくないな～。スマイルします」
- 神崎達朗君 「誕生日のお祝い、ありがとうございます。誕生日が木曜に当たりました。幸運です」

|        |        |
|--------|--------|
| 会員数    | 40名    |
| 出席数    | 31名    |
| 出席率    | 77.50% |
| 前々回の修正 | 92.50% |

|        |                              |
|--------|------------------------------|
| メークアップ | 《事前》 酒井君(秦野中) 高橋(修)君 米山君(秦野) |
|        | 《事後》 高橋(修)君 相原君 岩本君(秦野中)     |

|          |             |
|----------|-------------|
| 本日のプログラム | 3月3日        |
|          | ○ 卓話 高橋(修)君 |
|          | ○ 理事会       |

|          |                     |
|----------|---------------------|
| 次週のプログラム | 3月10日→6日(日)         |
|          | ○ I. M.<br>於 伊勢原市農協 |

- 諸星常平君 「本日の卓話、宜しくお願いします。お眠りされたい方は、睡眠学習モードでお願いします。後で質問しますヨ！スマイルします」
- 小清水正義君 「スマイルします」
- 河野治男君 「次年度役員会、ご苦労様でした」
- 高橋秀樹君 「2月ラストの例会を素敵なものにするようにスマイルします」
- 木村眞澄さん 「2月17日(木)には、皆様のご協力によりまして秦野市のこども園、保育園に絵本・紙芝居を贈呈する事が出来ました。こどもたちの目がキラキラ輝いていました。ありがとうございました」
- 今井茂文君 「スマイルします。あいにくの雨模様ですが、ひと雨ごとに春が近づいてきます。もうすぐ春ですね！」
- 原 郁夫君 「ごぶさたです」
- 桐山晃忠君 「スマイル顔ができないクライストチャーチの地震被害にお見舞い申し上げます。あの協会が崩れ落ち、無惨です」
- 諸星道治君 「先週木曜日、渋沢保育園に絵本を届けました。子供達は大変喜んでいました。それより、子供の多さにびっくりです」
- 前 肇君 「スマイルします」
- 淵脇美代子さん 「春雨でしょうか。早く暖かくなりますように！」
- 梅原正美君 「あっという間に2月が過ぎ去ろうとし、フェブルアーリーと言った極めて早い日々を送るような気がします。そんな中でも笑顔を忘れずにスマイルします」

合計 45,000 円

### 委員会報告

- 会員増強委員会 柳川清紀委員長  
故・田中宏一郎君の後任として委員長に任命され、活動開始をしたいと思います。皆様のご協力により一人でも多くの会員を増強したいと思います。宜しくお願い致します。
  - プログラム委員会 加藤一也委員長  
3月の例会予定について  
3/3(木) 卓話 高橋(修)君  
理事会  
3/10(木) → 6(日) IMに変更  
3/17(木) 卓話 関野君  
3/24(木) 卓話 酒井君  
3/31(木) 花見夜間例会 点鐘18:00  
(於 やなぎ家 文化会館)
  - 社会奉仕委員会 加藤一也副委員長  
① 2/23(水) 秦野市防犯対策連絡協議会に出席して参りました。  
事件の中 1、万引き(特に高齢者)の増加  
2、自転車の盗難  
3、不審者  
※ 防犯カメラにより抑止力を強めている  
② “芝桜” 見守り隊の活動について  
日時 3/26(土) 13:30～  
作業 苗の植え込み
- ◎紙芝居・絵本贈呈報告

すえひろこども園

### 1、木村眞澄新世代奉仕委員長



2/17、高橋会長、古谷幹事、木村ですえひろこども園へ絵本・紙芝居の贈呈に行き参りました。子供達はすでに多目的ホールで待っていてくれて、園歌を始め、いくつかの歌を合唱してくれ、大歓迎をしてくれました。一人一人の子供たちが一生懸命に歌ってくれて、目が輝いていました。絵本をプレゼントされた子どもたちは園長先生の絵本の内容に興味深々でした。次代を担う子供たちが絵本・紙芝居を通して感性豊かにまた、人を思いやる事が出来る人に育ってほしいと思いました。この事業は大切な事業だと考えます。

### 2、ひろはたこども園

桐山晃忠君

### 3、しぶさわ保育園

諸星常平君

### 4、つるまきこども園

小清水正義君

### 5、みどりこども園

神崎達朗君

### 卓話

- 諸星常平君



久しぶりの卓話ですが、最近新しく入った会員さんの卓話が話もうまくて私も困っています。今日、何を話すかは、けっこう前から考えていました。私は来年、いつのまにか60歳になってしまいます。過ぎた人生を振り返るのは年

をとった証拠などと言われますが、たいした人生ではありませんが、半分の反省として嘘偽りなく話をしたいと思います。

私は地元の秦野ではなく、福島県二本松市で生まれました。高村光太郎の智恵子抄や菊人形などの観光として少しは知っているかと思います。産業などはあまりなく、財政が破たんしそうだとか聞いています。両親や兄までが亡くなり、甥夫婦が実家を継いでいるので、最近では帰る回数も少なくなりましたが、福島県人会等を通じてやっぱり故郷はいつまでも忘れる事のない素晴らしいところなのです。

私は農家に生まれましたが、5人兄弟の末っ子でしたので、ほとんど仕事を手伝う事はありませんでした。おふくろは私の教育に一生懸命で大学に行かせたかったようですが、勉強はしないし、都会にあこがれもあり、高校を卒業しですぐに横浜の相模鉄道に入社しました。建設部門で住宅設計をやっていました。

住んでいた所は大和市で厚木基地がそばで騒音がひどい所でした。2年目、神田川の曲が流行しているころ、寮から4畳半のアパートに引っ越しました。5年目、仕事もバリバリやれるようになった時、当時下請けをしていた秦野の関野建設に誘われ転職しました。会社は小さくて入社したころは設計から現場監督、さらに集金まで一人でやるような会社でした。入社して1年目くらいで今のかみさんの家を設計してそのまま諸星家の養子になりました。両親は70歳を過ぎていましたし、初めからおじいさん、おばあさんと呼んでいました。

福島の兄貴は私の名字が変わる事に反対していましたが、おふくろは自分で決めた事だから、と反対しませんでした。只一つ、条件として、農家の仕事はしないという事が両家のうちで決められました。70を過ぎた両親が朝早く起きて、しその葉を取る仕事をしている時、私は悪いと思いながらも早朝ソフトボールに明け暮れていました。

結婚して2年目くらいにおじいさんが脳こうそくで倒れて、半身まひになり、それがかみさんの介護人生の始まりになりました。私が34歳になった時、おじいさんが亡くなりました。

ちなみに代表作があるとしたら、今井茂文さんの自宅は私が設計管理しました。1級建築士にも挑戦したのですが、学科は合格しても鉄筋コンクリートの設計はいつも不合格でした。住宅設計は趣味の世界みたいなもので好きだったのですが、そのほかに用発造成の設計をし、隣接者の承諾をとる仕事が話も下手で説得力に欠けるものですから、本当に嫌だった事もあります。

社長に使われる事に限界を感じていました。そのころ、軽井沢にドライブに行った時、優雅にテニスをする人たちが目につきました。ひらめきという言葉がありますが、その時がテニスクラブを開設するきっかけになりました。先祖代々の畑をつぶしてコートを作るわけですから、大勢いる兄弟たちは反対しました。余談になりますが、長女の甥っ子に瀬戸君がいます。私が小遣いをあげた事があるのですが、本人は覚えていないそうです。

反対するなかでおばあさんが私に理解を示してくれました。明治生まれの日本女性の「これからはそういう時代が来る、口出しするな」の一言に兄弟たちは反対できなかったようです。私は今でもテニスクラブが出来たのはおばあ

さんのお陰と感謝しています。

稚拙ながらオープンして1年くらいで痴呆になってしまい、卓話で何度か話した事があると思いますが、夜の徘徊など13年間の介護は大変でした。家内はおばあさんの亡くなる3か月前にメニエール病になってしまいましたが、最後まで在宅介護として恩返しが出来た事を満足し、とても誇りに思っています。

テニスクラブはバブル時代と言う事もあり、高級な社交クラブにしたいと願っていました。順調に会員が入会して男子正会員は40歳以上、などと制限を設けたりしました。おかげで今では老人クラブのようになっています。

皆様のように多くの売り上げがあるような企業ではありませんが、クラブですでのいろいろな人との出会いがあり、私にとっては会員がかけがいのない大きな財産になっています。80歳近くになる会員さんに私との出会いで「人生が楽しかった」などと言われるとこれが職業奉仕かなと思っています。

わがままな私を支えてくれた仲間や先輩、そして社会のためにもこれからの半生、健康に留意して頑張っていきたいと思います。本日はありがとうございました。

○ 高橋秀樹君 「ロータリーについて」



私がなぜロータリーを辞めたいと思ったのかと申しますと、あまりにもロータリーが変わってきているからです。「ロータリーは辞めたいけどクラブは辞めたくない」が本当の気持ちです。心の休まるところです。

ロータリーの特徴は？魅力は？価値は？何かみな無くなってしまったような気がします。ロータリーバッジをつけるのに誇りを持てなくなっています。ただ広げて大きくすることだけを考えているような気がします。息子が通っている大学の医学部の父母会の会長を引き受けましたが、ロータリーの若い仲間が“若い人を育てるのが仕事、美学を貫いて下さい”と言って我が家まで来てくれ、父母会の会長を辞退しました。道を踏み外さないですみました。

秦野名水RCには人のつながり、温かいものがあります。これから育ってくる子どもたちのためにも“F o r M e”ではなく“F o r Y o u”の精神で活動して行きたいと思っています。私のバッジを見て「駅の階段で大きな重い荷物を持って登っていたら、このバッジをつけている人が、だまって上まで持って行ってくれました」と言ってくれました。秦野名水RCだけでも“さすがロータリー”と言われるようにしていきたいものです。